

ちこり通信 2023



ちいきとこどもリーガルサービスセンター通信

Vol.
16

第16号(2023.7)
発行：獨協大学地域と子ども
リーガルサービスセンター

センター長からのご挨拶

地域と子どもリーガルサービスセンター長

徳永 光

みなさまにおかれましては、ますますご活躍のことと拝察申し上げます。日頃より、当センターの活動にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。この4月にセンター長に就任いたしました徳永光と申します。前任の花本広志教授には、2016年4月から7年間の長期にわたり、またコロナ禍でのさまざまな制約が生じるなか、センターの活動継続にご尽力いただきました。その実績を引き継ぎ、センターの活動をしっかり支えて参りたいと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターは、法科大学院の付設機関として、2007年4月に開設されました。法科大学院時代には、獨協地域と子ども法律事務所とともに、臨床法学教育の場としての役割を果たし、現在は、エクステンションセンターの下、大学による地域貢献活動の一端を担っております。子どもの最善の利益を基本理念として、地域のさまざまな社会資源とも連携しながら、子ども自身や周りのおとなが問題解決に取り組んでいけるよう、課題の整理や環境調整のためのサポートを行っております。このような活動を通して、子どもにとって暮らしやすい、誰もが個人として尊重される地域社会の形成に役立ちたいと考えております。

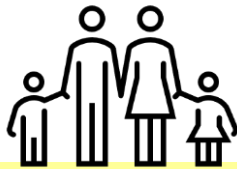
コロナ禍はようやく過ぎようとしておりますが、特にコミュニケーションの取り方が制約されたという点で、子どもたちにも大きな影響を残しました。今後、環境の変化によって生じうる課題にも柔軟に対応していけるよう、スタッフとともに研鑽を積んで参ります。

引き続き、当センターを、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

CONTENTS

- P1** センター長からのご挨拶
- P2** 2022年度
センター相談支援活動の概要
- P3** Coffee Break
☆ちこりギャラリー☆
- P4** OnLine
2022年度
オンライン開催講座
- P7** センター長退任のご挨拶
- P8** Information
地域と子ども
リーガルサービスセンター
からのお知らせ
2023年度開催予定
講座・イベント





2022 度 センター相談支援活動の概要

センター長 徳永 光

1. 相談活動

2022 年度の新規相談件数は、92 件で、一般相談が 73 件、コンサルテーション（子どもに関わる NPO、学校、行政機関等から、子どもや親、関係先への対応や連絡先について寄せられる相談）が 18 件、その他が 1 件でした。昨年度（106 件）から、約 13%のマイナスとなっています。2021 年度以前から継続している件数は 27 件あり、これに新規受付件数を加えると、相談ケースの総数は 119 件でした。

新規受付件数のうち 50 件は、センター相談員による聞き取り・助言、28 件については専門相談で対応、10 件は他の専門機関等への紹介・連携等を行ないました。関係・連携機関への問い合わせ等その他の支援が 4 件ありました。

2. 相談内容

新規相談件数のうち、81 件は埼玉県内からのものであり、埼玉県外は 4 件、不明が 7 件でした。新規相談の内容（※1）は、例年、「発達障害」、「不登校・引きこもり」、「子どもの心理面での不安」がほぼ同程度の割合で上位を占めることが多いところ、2022 年度は「法的支援」の相談ケースが増加し、「離婚・DV の問題」「養育・親権の問題」のケースが前年度より増加する傾向にありました（表 1 参照）。

※1 「相談内容」については、1 件の相談内容が複数の項目に該当する場合は、相談者の主訴に合わせて、いずれかの項目に振り分けてあります。

◆表 1：新規相談内容

子どもの心理面での不安	17
法的支援	16
発達障害	10
不登校・引きこもり	9
離婚・DV の問題	9
養育・親権の問題	6
学校等の対応の問題	5
子育て不安	3
家族関係・親子関係の問題	3
虐待・養育困難	3
犯罪被害	2
就学・進路の問題	1
いじめ	1
子ども同士の間人間関係	0
非行・虞犯	0
体罰・暴言	0
その他	7
総計	92

◆表 2：相談対応方法

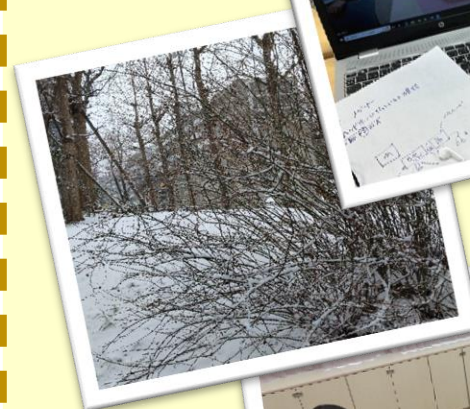
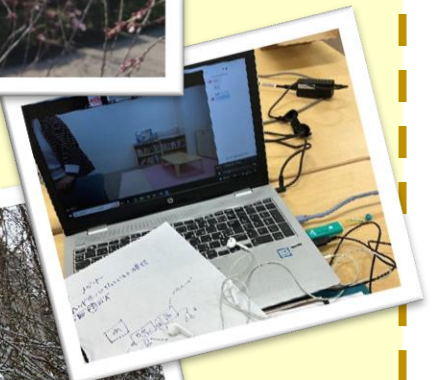
電話対応	400
対面：センター内（来所）	30
対面：センター外（訪問）	12
メールでの対応	6
郵便・FAX	4
その他	7
計	459

Coffee Break



☆ちこりギャラリー☆

センターの講座や、インスタグラムに掲載した写真のミニギャラリーです。



◆対応内容

相談	208
他機関との連携・調整	104
情報提供・報告	38
経過観察・観察、その他	30
専門相談	26
事務局対応	15
獨協地域と子ども法律事務所との連携	12
付添い	1
その他	25
計	459

3. 相談対応

2022年度の相談対応件数は、のべ459件で、昨年度(594件)から約23%減でした。コロナ禍以前(2019年度)の対応件数が800件であったことと比較すると、なおコロナ禍の影響を脱していないことがうかがえます。

相談対応の方法としては、例年どおり、電話での相談対応が大半を占めています(表2)。初回の相談は電話で受けつけており、そこで終了するものが大半です。さらなる対応を要する場合は、電話相談の継続、来所による面談、家庭訪問、診察への同行や学校等との話合いの場への同席などを必要に応じて行います。ある程度長期に渡り継続支援しているケースについては、メールによる相談を受ける場合もあります。

相談内容は、ケース毎にさまざま異なるため、各ケースに応じたオーダーメイドの対応を行っています。相談スタッフによる傾聴や情報提供で終結する場合もありますが、ネットワークを活用した支援がセンターの特色であり、必要に応じて、医療、心理、教育、福祉、行政、法律等の各分野との連携を行っています。

新型コロナ感染症の影響により引継ぎオンライン開催となった
2022 年度の講座についてレポートしました。

(※以下、講師の所属は当時のものです。)

・草加市共催講座 2022/6/25

SNS 事例で学ぶ

「正しく知ろういじめのこと」

講師：弁護士 川原 祐介氏

獨協地域と子ども法律事務所

- ・日本弁護士連合会子どもの権利委員会 幹事
- ・埼玉弁護士会子どもの権利委員会 副委員長
- ・さいたま市スクールロイヤー
- ・自治体のいじめ重大事態の第三者調査委員会 委員
- ・草加市立小中学校問題解決支援チーム 委員

(令和2年から令和4年3月まで)

獨協地域と子ども法律事務所の川原祐介弁護士に、SNS 事例を基にした、いじめに関するお話をしていただきました。

子ども達の世界で起きている事、いじめている側の視点、いじめられている側の視点、親と学校との関り方など、多方向から物事を見て、起きてしまった事に対し、立場の違う状況で、どう向かい合っていくかなどの理解が深まりました。

・草加市共催講座 2022/9/8~12/15

よりよいおやこ関係をつくる

「ペアレント・トレーニング」

講師：内山 明子(当センター相談員)

「ペアレント・トレーニング」講座(全8回)を、2021 年度に引き続きオンラインで開催いたしました。

基本をしっかりと学んだ上で、応用編・活用編を受講していただきますが、回を重ねるごとに雰囲気も和らぎ、受講生の方たちが打ち解けていくのを感じられました。

講座の中に、講師と参加者の方とでロールプレイをする時間を設けておりますが、即興で演じる事が多いため、しばし緊張も伴いますが、楽しんで参加して下さる方が多く、上手なお声掛けを見せて下さる方もいて、私達もとても勉強になっております。

オンライン講座は、ご自宅から無理なく参加できるという良さがありますが、対面での受講や、追加の講座をご希望して下さる方もいて、大変嬉しく思っております。

草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター共催 草加市子育て支援講座

SNS 事例で学ぶ 正しく知ろういじめのこと

今の子どもたちに身近、でも保護者世代が体験したことがない SNS 事例から、保護者として知っておきたいことを学びます。

— 子どもがいじめにあわないか心配だけど…、そもそもどこから「いじめ」なの？
いじめ対象の証があるのは知っているけど、どんな内容なのかな？
いじめについて学校とどう関わっていけばいいんだろう？
いじめを予防するために、気付くために、解決するために力になれる人間関係の「構築」とは？

2022年6月25日(土)
10:00~11:30 (当日9:45から待機可能)
開催方法 Zoom (ウェビナー) でのオンライン配信
対象 保護者、テーマに関心のある方ならどなたでも
参加費 無料 (通信料は参加者負担)
申込方法 草加市電子申請・届出サービスからお申込みください。

草加市電子申請・届出サービス
※草加市HPから検索することもできます。
申込締切日 6月19日(日)
講師の所属先
草加市立小中学校
048-941-6819

講師 弁護士 川原 祐介氏
獨協地域と子ども法律事務所
・日本弁護士連合会子どもの権利委員会 幹事
・埼玉弁護士会子どもの権利委員会 副委員長
・さいたま市スクールロイヤー
・自治体のいじめ重大事態の第三者調査委員会 委員
・草加市立小中学校問題解決支援チーム 委員
(令和2年から令和4年3月まで)

学校内の問題を
数多く取り扱っている
弁護士が
丁寧にお話します

学校と連携し、
安心して学ぶ
環境を作ろう！

— 講座についてのお問合せ先 —
草加市子育て支援センター
〒340-0041 草加市松原 1-3-1
☎ 048-941-6819

予告
2022年9月 ペアレント・トレーニング講座(仮)
2022年10月 アンガーマネジメント講座(仮)
2023年1月 乳幼児アレルギー講座(仮)
上記は必ずしも開催できません。決断は草加市HPにてお知らせいたします。
お問い合わせは草加市子育て支援センターまで。

草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター共催
自宅で楽しく学べる**草加市子育て支援講座**

全8回 Zoom開催 よりよいおやこ関係をつくる

ペアレント・トレーニング

PCでの参加を推奨

開催期間:2022年9月8日(木)~ 12月15日(木)
開催時間:10:00~11:30(Zoom閉室12:00) 希望者にはZoom接続練習会あります。
開催方法:Zoomミーティング。画像と音声をおんにしてご参加ください。
対象:草加市内に住む3歳から未就学児の保護者で全8回に出席できる方。
定員:6名
申込み期間:8月5日~8月21日まで。

プログラム

ステップ1 基本編

第1回 9月 8日 (木) オリエンテーション・行動を3つに分ける。
第2回 9月15日 (木) 好ましい行動を増やす・肯定的な注目を与える。
第3回 9月29日 (木) 好ましくない行動を減らす・スルーとほめるの組み合わせ。

ステップ2 応用編

第4回 10月13日 (木) 子どもの力を引き出す方法・効果的な指示の出し方①
第5回 10月27日 (木) 子どもの協力を引き出す方法・効果的な指示の出し方②

ステップ3 活用編

第6回 11月10日 (木) よりよい行動チャートの作り方と使い方。
第7回 11月24日 (木) よりよい行動チャートを使ってみよう。
第8回 12月15日 (木) フォローアップ。

講師紹介: 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター 内山明子氏 看護師・保健師
ペアレント・トレーニング指導者養成修了 指導者実践研修修了

・草加市共催講座 2022/10/1

「アンガーマネジメント」

講師：布柴 靖枝氏

文教大学 人間科学部 臨床心理学科教授

京都大学大学院博士後期課程修了 博士（教育学）

アンガーマネジメントファシリテーター™、

アンガーマネジメントコンサルタント™、

臨床心理士、家族心理士、

社会福祉士、公認心理師、上級教育カウンセラー

家族心理学から学ぶ布柴靖枝先生の講座は、2017年度より「シアワセ」シリーズとしてご講演いただいておりますが、2022年度で第6回目を迎えました。

2021年度も大好評だった「アンガーマネジメント」についてのお話を、2022年度も引き続

きオンラインでご講話いただきました。

テーマを変えずにお話しいただきましたが、昨年度と同様に180名近くのお申し込みがあり、ニーズの高さが伺えました。

今年度の「アンガーマネジメント」講座では、怒りが生まれるメカニズムの視覚化、怒りに対するの分析、怒りとの折り合いのつけ方を中心に教えていただきました。

「シアワセ」シリーズの基礎は変わりませんが、構成を変えて丁寧に教えて下さるので、過去に受講された方でも新しい気づきが得られる講座かと思えます。

とてもシンプルな事なのですが、シンプルだからこそ難しく、受講するたびに実生活に役立たせていただいております。

草加市・獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター共催 草加市子育て支援講座

めのしほ先生の
シアワセ講座
第6回

家族心理学に学ぶ
幸せを感じられる
子どもを育てるために
おとなができること
今回ほちよっど番外編

アンガーマネジメントの中でも特に、パートナーとの関係にスポットを当てた講座です。どなたでもご参加いただけます。

オンライン講座 アンガーマネジメント

2022年10月1日(土)
10:00~12:00(当日9:45から待機可能)

開催方法: Zoom(ウェブナー)でのオンライン配信
参加費: 無料(通信料は参加者負担)
対象: 草加市内在住・在勤・在学者のうち、保護者、子育てに関わる方や子育てに関心のある方
申込方法: 草加市電子申請・届出サービスから申込みください。

草加市電子申請・届出サービス
※草加市から申請することになります。
申込締切: 9月25日(日)
申し込みの受付は、獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターまで。
TEL: 048-941-6819

めのしほ やすえ
講師 布柴 靖枝 氏
文教大学 人間科学部
臨床心理学科教授
京都大学大学院博士後期課程修了 博士(教育学)
アンガーマネジメントファシリテーター™、
アンガーマネジメントコンサルタント™、
臨床心理士、家族心理士、
社会福祉士、公認心理師、上級教育カウンセラー

こんな方におすすめの講座です

- ・怒りの感情で後悔することが多い
- ・子どもやパートナーにイライラしやすい
- ・すぐに怒ってしまう
- ・怒りの正体を知りたい
- ・怒りのコントロールが上手できるようにになりたい

お問い合わせ先
草加市子育て支援センター
住所: 340-0041 草加市松原 1-3-1
電話: 048-941-6819

予約
2023年1月開催 見込申し込みのご案内(要)
上記開催の開催予定は、詳細は草加市HPに掲載予定です。
お問い合わせは草加市子育て支援センターまで。

Online

・草加市共催講座 2023/2/4

子どものアレルギー講座

「妊娠から乳幼児期におけるアレルギー疾患発症予防と治療」

講師：吉原 重美氏

獨協医科大学医学部小児科学主任教授

獨協医科大学病院 副院長

獨協医科大学病院とちぎ子ども医療センター センター長

獨協医科大学病院アレルギーセンター センター長

日本小児アレルギー学会 理事長/日本小児科学会 専門医・

指導医/日本アレルギー学会 専門医・指導医

第9回 子どものアレルギー講座
妊娠から乳幼児期における
アレルギー疾患発症予防と治療
～妊娠中に食物アレルギーの発症予防はできる？！
乳幼児期のアトピー性皮膚炎は発症予防できる？！
発症予防のために離乳食の摂取を遅らせるのはアリ？！

2023年2月4日(土) 10:00~12:00(9:45 から持機可能)
開催方法：Zoom(ウェブナー)でのオンライン配信
受講対象：保護者、園・学校・施設の先生、小児アレルギーに関心のある方などなたでも
参加費：無料(通信料は参加者負担)
申込方法：草加市電子申請・届出サービスから申込みください。
問合せ先：草加子育て支援センター ☎048-941-6819
〒340-0041 草加市松原 1-3-1

講師 吉原 重美 氏
獨協医科大学医学部小児科学主任教授
獨協医科大学病院 副院長
獨協医科大学病院とちぎ子ども医療センター センター長
獨協医科大学病院アレルギーセンター センター長
日本小児アレルギー学会 理事長
日本小児科学会 専門医・指導医
日本アレルギー学会 専門医・指導医

お申込み
草加市電子申請・届出サービス
申込み締切 2月3日(金)

プレママ、プレパパ
にもおすすめの講座です！

後援
厚生労働省、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本アレルギー学会、
日本アレルギー協会北関東支部、獨協医科大学病院アレルギーセンター

吉原重美医師による子どものアレルギー講座は、2022年度で第9回目を迎えました。オンラインでの講座としては3回目となります。

2022年度は、約50名のお申し込みがありました。毎年、新たに受講される方の割合が多く、それだけ身近な問題なのだと感じいたします。

今回の講座は、「発症の予防」をテーマに教えてくださいました。

食物アレルギー発症に最も影響した因子は何か？離乳食の開始時期と食物アレルギーの発症率の関係性。そしてなぜ、スキンケアが大切なのか…今回の講座は、これから出産を控えている方達にも、より解り易く教えてくださいました。

・地域と子どもリーガルサービスセンター 2022/2/25

小学生のためのオンライン法教育

「心を燃やして真実に挑め！」

～刑事裁判の原則編～

講師：弁護士(埼玉弁護士会)

2022年度は15名のご参加がありました。

アンケートで「楽しかった、難易度も丁度よかった」と、感想を頂きました。

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター
小学生のための
オンライン法教育
心を燃やして
真実に挑め!
～刑事裁判の原則編～

2023年2月25日(土)
接続開始時間 12:00 予定
終了時間 16:30 予定
開催方法：Zoomでのオンライン開催
対象：小学5年生 小学6年生
定員：30名(先着順)
参加費：無料(通信料は参加者負担)
講師：弁護士(埼玉弁護士会)
問合せ先：kodomolc@dokkyo.ac.jp

「犯人はあなただ。」
「わたしはやっていない！」
ある事件について、被告人が犯人かどうか、弁護士さんたちのサポートを得ながら、みんなが裁判官役になって話し合い、判断します。
このことを通じて、人を責めるとはどういうことか、その際に必要な考え方(無罪推定の原則や証拠裁判主義)について理解しましょう。

小学生のみなさんへ
このイベントは、ただ聞いているだけではなく、みんなで話し合いをしながら進めます。また、宿題がありますので、かならずやってきてくださいね。
弁護士さんがどんなことを考えながらお仕事をしているのか体験してみよう！

※レポート 遠山・秋元



センター長退任のご挨拶

花本 広志

日頃は、獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターの活動にご協力・ご支援をいただき、ありがとうございます。さて、私は、本年3月末をもって獨協大学を退職しますとともにセンター長も退任いたしました。2016年4月の着任以来、7年間にわたるご厚情に感謝申し上げます。

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターはもともと、併設の獨協地域と子ども法律事務所とともに法科大学院における臨床法学教育の場を提供するものとして開設されたものですが、2017年3月末をもって獨協大学法科大学院が閉じられたことにより、同年4月以降は、獨協大学の地域貢献・社会貢献の一部門として活動を継続してきました。臨床法学教育には、教育としての意義だけではなく、社会改革・社会貢献の意義があるとされますが、センターもまた教育的意義とともに、社会的意義を有するものとして構想され運営されてきました。

私は、センターの準備段階から関わって現在に至りますが、さまざまな課題は残されたままです。厳しい状況ではありますが、新センター長の徳永 光先生を中心に、この地域の子どものための重要なリソースとして、センターがその意義を十分に発揮されますよう祈念いたします。



Information

地域と子どもリーガルサービスセンター
からのお知らせ
2023 年度開催予定講座・イベント

よりよいコミュニケーションを目指して…

ご好評いただいている各講座は、2020年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面からオンラインへと変更になりました。やむを得ずの変更ではありましたが、オンライン講座は参加する皆様が会場に出向くのが難しい状況でも、どこからでも参加できるという利点もあったように思います。



オンライン講座配信♪

令和 5 年 5 月 8 日より、新型コロナウイルス感染症は、5 類感染症に位置付けられました。

そろそろ皆様のお顔を見ながら直接会話ができればと願っています。

この春、獨協大学では、大学と地域を繋ぐ場所となる「獨協大学コミュニティスクエア」が竣工されました。こちらのスペースでも、皆様とよりよいコミュニケーションができる講座を開催できればと考えています。



獨協大学コミュニティスクエア

—2023 年度 開催予定 講座・イベント—

- ・草加市共催子育て支援講座
- ◆アンガーマネジメント講座(仮)
- ・10 月開催予定

※他 2 月頃に予定しております。

・詳細は当センターホームページ、草加市「広報そわか」に掲載予定です。



—センタースタッフだより—

- ・久々にセンターに戻って参りました。16 年目も引き続き、地域の相談支援ネットワークの一員としてお役に立てるよう努めていきたいと思っております。よろしく願いいたします。(徳永)
- ・当センターは設立 16 年目を迎えました。利用者の皆様、諸先輩方、有難うございました。これからも皆様のお役に立つ LSC でありますように！(木下)
- ・最後までお読み頂きありがとうございます。(内山)
- ・激動の一年。「無駄な学びはない」と痛感した一年。見えない仕事こそ丁寧に…それが一番大事なこと。(遠山)
- ・目まぐるしく環境が変わっていきますね…健康が一番です！週末は何を食べようかな！(秋元)



発行 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原 1-1-10

TEL : 048-946-1781 FAX : 048-946-1782 E-mail : kodomolc@dokkyo.ac.jp

HP : <https://www.dokkyo.ac.jp/kodomolegal/>

相談専用電話 048-946-1771 (月曜～金曜 10時～16時)



Instagram

<https://www.instagram.com/legalservicecenterforchildren/>